

令和7年度 メンタルヘルス推進担当者研修(ラインケア)

～職員がいきいきと働くための“こころの健康”理解と援助スキル～

他業種に比べてメンタルヘルス不調者の割合が高い福祉・介護の現場。そのことが離職の大きな原因となっています。ストレス対処の遅れは、職員自身はもちろん、職場全体の組織力にも影響を及ぼします。働きやすい職場環境づくりの一環として、職員のメンタルヘルスケア（ラインケア）相談者への対応(傾聴)のポイントについて学びます。

日 時

令和7年12月 8日(月) 10:00～16:00

会 場

岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館（きらめきプラザ）4階 401 会議室
（岡山市北区南方2丁目13-1 TEL 086-226-2888）

※会場の駐車場はご利用できません。車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

参加対象

施設・事業所のメンタルヘルス推進担当者
または、指導的職員（後輩指導をしている人）



参加定員

60名 ※定員を超過した際は、申込受付を終了させていただきます。

参加費

1名につき3,000円（県社協会員）、10,000円（県社協非会員）
※昼食については、各自ご用意ください。

内 容

組織としてのメンタルケアの取り組み【ラインケアの実践】

- まずは「心の健康」の基礎理解を再確認！
 - ・「4つのケア」「休職・復職のポイント」「組織の取組事例」など
 - ・メンタルヘルスとストレスの関係について
- ラインケアに活かす「傾聴スキル」の重要性
 - ・メンタル不調の部下への相談対応〈相談事例テーマで演習チャレンジ〉
 - ・日頃のコミュニケーションの取り方も、メンタルケアに繋がる！
- 組織内で取り組んでみよう！
 - ・事業所内での「メンタルケアに役立つワーク」にチャレンジ！

講 師

（一社）日本産業カウンセラー協会中国支部 認定講師

大森 かずめ 氏

（産業カウンセラー・キャリアコンサルタント・アンガーマネジメント協会FT・健康管理士）

受講者の声・・・

『ペアワーク、グループワークでの他の人の意見や、行動はとてもいい学びになりました。』
『ストレスを感じやすい人の特性も理解でき、とても分かりやすかった。』
『傾聴することの再確認ができました。傾聴する意味を、管理職だけでなくリーダーにも伝えていく必要があることを忘れていたことに気が付きました。』…etc



参加申し込み

〆切 11月25日(火)

県社協ホームページの「福祉施設職員等の研修案内」内、当該研修の「研修申込フォーム」より必要事項を入力しお申し込みください。

URL : https://www.fukushiokayama.or.jp/workwelfare/sisethu_syokuin/

※申込締切前でも、定員を超過した際は、申込受付を終了させていただきます。

※申込受付完了後、参加決定通知を送付いたします。

参加費納入方法

12月1日(月)までにお振り込みください。

*2名以上でまとめてお振込みをされる場合は、必ず全員の氏名を記入してください。

*納入後に参加を取り消した場合は、すでに納入された参加費は返金いたしかねますのでご了承ください。

※インボイス請求書をご入用の方には11月19日(水)より順次発送させていただきます。

郵便局で青色の郵便振替取扱票にて、

●振込先 【口座番号】01330-1-54074

【加入者名】社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

●通信欄には①研修会名「メンタルヘルス推進担当者研修会」②参加者氏名を、ご依頼人欄には施設の郵便番号・住所・施設名・電話番号を必ずご記入ください。

その他

・個人情報の取り扱いについて

「参加申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

お申し込みおよび問い合わせ先

社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会 福祉支援部 福祉人材支援班

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ内 担当：榎本

TEL (086) 226-2888 FAX (086) 226-3557